

世界初！AI技術とモーションキャプチャーが作り上げたアニメ映像が遂に解禁！

私の醜い死を眼に焼きつけて

# 死が美しいなんて 誰が言った

長江陵行、中村ゆりか、真山りか、山田ジェームス武  
注目の豪華キャストが集結した注目のアニメ！  
ゾクゾクが止まらないティザー映像、遂に解禁!!

この度、実写とアニメーションの制作の垣根がなくなるという映像制作の未来を見据えた取り組みが始動。世界初のアニメ映像となる映画「死が美しいなんて誰が言った」より劇場公開に先立ち、待望のティザー映像と場面写真が解禁となります。

既に発表されている注目の豪華キャスト、長江陵行、中村ゆりか、真山りか、山田ジェームス武の演技から目が離せない本作は、絶望的な世界を舞台に、生きる意味を問い直すゾンビアニメーション映画です。本作が今最も注目されているのは、その制作手法です。各方面で将来性に期待が集まるAI技術とモーションキャプチャー技術のコラボによって制作されています。この2つの技術によって、これまで大人数で制作されてきた緻密なアニメ制作の現場を一人の少人数で完成させるということに成功した事例とも言えるのです。

具体的な画像生成AI「Stable Diffusion」の使用方法として、3Dのキャラクターや背景動画に対して「Stable Diffusion」による画風変換を行ない、表情の書き込みや手書きのようなタッチを3D映像に追加することで、映像のクオリティを高めることに成功しています。

解禁された映像では、ゾンビウイルスによって荒廃してしまった世界の絶望感が繊細なタッチのアニメーションで描かれ、ミステリアスなナレーションが、観る者を本作の世界へといざないます。アニメファンならずとも、物語の世界観を感じ、ゾクゾクが止まらない注目映像のお披露目です！そして、場面写真も1点限定にはなりますが、解禁いたします。

<Youtube URL>

[https://www.youtube.com/watch?v=\\_n82o4PEHNQ](https://www.youtube.com/watch?v=_n82o4PEHNQ)



【Story】ゾンビウイルスが全国を覆いつくし、人々がゾンビ化してしまった日本。政府は治療可能な感染者のみ病院に収容し、ゾンビ化した人間は巨大な壁の中に閉じ込めた。治療を受けている詩人のレイ、妹のユウナ。2人を見る医師のリカ。3人は懸命に生きていた。そんなある日、壁を越えてゾンビたちが襲来。病院は恐怖と混乱に包まれる。リカは密航業者のタキシバの協力を得て「治療を受けるために国外へ逃げよう」とレイを促すが「家に帰って死ぬ」と譲らないレイ。2人は隔離された土地に向かうが、そこは異形の者たちの地獄と化していた。果たして、人が絶望の淵に立つとき見えてくるものは？

出演：長江陵行、中村ゆりか、真山りか、山田ジェームス武

監督：中島良 脚本：都築隆広・本庄麗子 キャラクターデザイン：六角桂・横井三步 音楽：清川進也

製作：合同会社ズーパーズ 配給：トリプルアップ ©ズーパーズ 上映時間：70分 公式サイト：<http://shibi.mocap.co.jp/>

12月22日（金）ヒューマンラストシネマ渋谷、池袋HUMAXシネマズ他、全国順次公開

<宣伝 問い合わせ>MUSA 篠 090-1769-9488 / [shino@musa-c.com](mailto:shino@musa-c.com) / 長村亜紀 080-6509-4546 MAIL: [a.nagamura13@gmail.com](mailto:a.nagamura13@gmail.com)

<配給問い合わせ>トリプルアップ 島崎 090-1532-6000 / [shimazaki@tripleup-e.net](mailto:shimazaki@tripleup-e.net)